



はぐくみ



学校だより
令和4年5月10日 第2号
那覇市立識名小学校
校長 工藤 直也

保護者、地域に支えられ

令和4年度がスタートして、約1か月が過ぎました。4月中は、子どもたちの登校の様子や地域の様子を把握するために登校時間帯に校区内を回りました。その中で、保護者の皆様をはじめ、多くの地域の方々に支えられている様子がうかがえました。感謝するとともに、今後とも保護者や地域の皆様のご協力をいただきながら識名っ子を育てていきます。

<登校時>

子どもたちが安全に安心して登校できるよう、学校あるいは途中まで、お父さんやお孫さんに付き添う様子が見られました。また、大通りの手押し式信号機横断ポイントや学校近くの細い道などで、保護者や地域の方々の識名小学校サポーターに交通安全誘導をいただいている様子も見られました。裏面でサポーターの皆さんを紹介しています。サポーターの皆さんの名前を呼んで「〇〇さんおはようございます。」「〇〇さんありがとうございます。」と言えるといいですね。

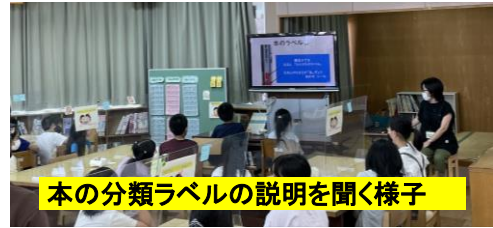
<下校時>

下校時は、それぞれの家庭へ自分で帰宅していく子どもたちもいますが、放課後児童クラブ等へ行く子どもたちも多く見られます。各児童クラブの皆さんが迎えに来られ、安全にそれぞれの場所へ行けるよう付き添ってくれています。また、スポーツ少年団等の活動に参加する子どもたちは、現在、体育館や運動場が使えないため、場所を移動するため保護者等が付き添っている様子も見られました。

識名小通信や学校ホームページによる情報発信はいかがでしょうか。日々の学校の様子等をできる限りお知らせしているところです。学校だより「はぐくみ」第2号では、地域にもスポット焦点を当てて紹介します。

図書館 オリエンテーション

4月中旬に、識名小学校図書館利用に関するオリエンテーションが行われました。図書館司書の仲真かおり先生が、各学年に合わせて本の借り方などを説明したあと、子どもたちは早速本を借りていました。さまざまなジャンルの本に慣れ親しむ姿が見られるといいなと思います。



本の分類ラベルの説明を聞く様子

地域顔合わせ会

4月21日（木）に繁多川公民館において、那覇市青少年健全育成市民会議石田中校区の主催で学校と地域に皆さんの顔合わせ会が行われました。

石田中校区青少協の野原会長をはじめ、自治会長、地域の民生委員・児童委員、補導員、教育相談員、地域サポーター、識名児童館、地域包括センター繁多川、繁多川公民館、繁多川図書館、地域のこども園、幼稚園、保育所、放課後児童クラブ、その他多くの皆さんが参加されました。各機関等が連携して学校、地域、家庭を支えている様子を伝えていただき、とても心強く感じました。これからも地域の皆さんと手を携えて識名っ子を育てていきたいと思ひます。

会の最後に繁多川の久高将一さんの琉歌の紹介がありました

がた
ちいく方 しんか

すり たげ
うち揃て 互に

ちむぐるあー うく
肝心合ち 地域興さ

「地域の活性化なくして学校の発展なし 学校の充実なくして地域の発展なし」との注釈がありました。まさに、学校、家庭、地域の連携の大切さを詠んだものですね。

令和4年度学校三師の紹介

学 校 医: 喜久村徳清先生
(三原内科クリニック)
学校歯科医: 屋宜優先生
(屋宜歯科医院)
学校薬剤師: 吉田洋史先生
(吉田薬局はんたがわ店)
※検診等でお世話になります

歯科検診

4月中旬から下旬にかけ、学校歯科医の屋宜優先生による歯科検診が行われました。歯科治療に対する家庭の意識が高まっているとの話もありました。治療が必要な場合は早めにお願ひします。



繁多川公民館ホールにて



屋宜先生に委嘱状を手交



歯科検診の様子